

【法人本部】 令和2年度通期事業報告

1. 重点目標に対する評価

(1) 社会福祉法人としての基本的事項及び経営組織のガバナンスの強化

事業計画で掲げた内容	実施状況
<p>1) 基本的事項</p> <p>①公益性・非営利性の徹底 ②国民に対する説明責任 ③地域社会への貢献</p> <p>2) 経営組織のガバナンスの強化</p>	<p>1)</p> <p>①令和元年度（2019年度）の事業報告書、計算書類及び財産目録が評議員会で承認され、法人ホームページへ公開した。また、社会福祉法人現況報告書を作成し、東京都ホームページからの情報公開をしている。</p> <p>②上記情報公開をすることで、法人の運営活動を広く国民に知らせている。また、法人事業所の職員及び入居者、利用者が新型コロナウイルス感染症にり患した際は、事業所ホームページで経過報告とご心配をお掛けしたお詫びを掲載した。3月には施設でクラスターが発生した。足立保健所、介護保険課、関係医療機関等と連携し、終息に向けた感染対策及び情報公開を行った。</p> <p>③新型コロナウイルス感染症の影響により、地域との交流が減少しているのが現状。その中で、地域貢献事業の一環として、カフェ at.（みずぎ）がオープンすることができた。感染対策を十分にした上で営業をし、近隣住民からの絵画の贈呈、福祉施設利用者の作品の展示や販売を行っている。また、さくらでは子ども食堂を運営しているワンシードポケット様との連携は継続している。</p> <p>2) 理事会・評議員会を適正に開催した。</p> <p>・理事会は、定時理事会を3回開催した。理事・監事が出席し、議案の全てを滞りなく審議、承認された。下半期は新型コロナ感染対策により、Zoomを活用し、オンライン会議での実施となった。</p> <p>・評議員会は、定時評議員会を1回、臨時評議員会を2回開催した。理事会の決定事項について、事後的に監督を行った。コロナウイルス感染症が懸念されたため、テレビ会議を導入しての開催となった。</p>

通期評価	今後に向けて
<p>上半期はコロナウイルス感染症の影響を受け、事業計画の変更を余儀なくされた。その中で、理事会、評議員会は安全・適正に開催することができ、有効出席者数での審議をすることができた。テレビ会議、オンライン会議も活用することができ、離れている事業所間連携も進めることができた。また、経営会議メンバーで構成する組織チームが、コロナウイルス感染症対策を検討し、全事業所へ都度発信していくことで、大きな混乱はなかった。</p> <p>地域貢献事業は、地域との交流が自粛されていたため、新たな取り組みはできなかった。</p>	<p>次期年度は、理事・監事の任期満了に伴う改選があるため、法人の意思決定機関としての理事会構成メンバーについて検討した。また、ビジョン 2023（法人中長期計画）を遂行していく中で、法人本部機能を整え、経営組織の強化をしていく。</p> <p>地域貢献事業は、新型コロナウイルス感染症の動向及びビジョン 2023 ランドマークチームの活動を通して、新しい取り組みをしていく。</p> <p>障害者支援施設みずきで開設した地域貢献事業としてのカフェ at を含む増改築した建物について、登記手続き、定款変更、基本財産編入の手続を滞りなく行った。</p>

(2) 事業運営の透明性の向上

事業計画で掲げた内容	実施状況
<p>公表、閲覧対象は国民一般とし、ホームページへ掲載します。</p> <p>1) 公表事項 定款、貸借対照表、収支計算書、役員報酬基準、現況報告書（役員名簿、補助金、社会貢献に係る支出額、役員の親族等との取引内容、役員区分ごとの報酬総額）</p> <p>2) 閲覧事項 定款、事業計画書、役員報酬基準</p>	<p>公表すべき事項は、主たる事業所へ据置き、法人ホームページへ掲載した。</p>
通期評価	今後に向けて
<p>公表、閲覧は適正に実施されたが、公表時期が9月になってしまった。</p>	<p>公表時期は、評議員会承認後速やかに実施する。また、公表している内容に変更があった場合には、速やかに変更後の事項を公表していく。</p>

(3) 財務規律の強化

事業計画で掲げた内容	実施状況
<p>1) 経営分析を進め、限られた財源を有効かつ効率的に執行していきます。</p> <p>2) 新規事業、地域貢献事業などを計画、実行をしていくために、財務基盤の強化をより意識して形成していきます。</p> <p>□事業継続に必要な財産（控除対象財産）を控除した上で、再投下可能な財産（社会福祉充実残額）を明確化します。</p> <p>□再投下可能財産が生じる場合には、法人が策定する社会福祉充実計画に基づき、既存事業の充実や新たな取り組みに有効活用します。</p>	<p>1) 経営分析が未実施のため、有効かつ効率的な執行にまでは至っていない。</p> <p>2) 毎月1回の顧問会計事務所の往査には、法人本部において、理事長はじめ各事業所の会計担当者が月次状況をチェックし、適正な会計処理をした。平成31年度決算は適正に処理することができた。上半期は、足立ブロック管理課職員の退職、異動に伴いに入力作業が滞り月次報告が遅れていたが、ブロック間で協力することで、後れを取り戻すことができた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により利用率が低下したため収益率が悪いこと及び法に基づいた適正な積立金を計上した結果、社会福祉充実残額、再投下可能財産はなかった。</p>
通期評価	今後に向けて
<p>上半期収支状況及び年度予算執行状況の収益状況は厳しい。また、厳しい状況下でどのように事業運営を継続して行くかは、経営分析ができるようにならないといけないが、未実施の状況となっている。適正な会計処理はできているので、経営分析をすることができるようになることが喫緊の課題である。</p>	<p>財政基盤の強化をすることが法人運営の土台となる。ビジョン2023財務チームにより、事業所間連携を推進し、経営分析を次年度内にできるようにする。また、その報告を理事会、評議員会で審議し、法人運営の具体的な方策を検討できるようにする。</p>

(4) 地域における公益的な取り組み

事業計画で掲げた内容	実施状況
<p>多様化・複雑化している福祉ニーズに対応するために、地域で必要とされる福祉サービスを創出していきます。また、福祉ニーズのみならず、人と人、地域と地域が繋がる拠点としての役割を果たします。</p> <p>1) 地域の独居高齢者、障害者、経済的に困窮する者等を支援するため、無料又は低額な料金で福祉サービスを提供します。</p>	<p>ビジョン2023ランドマークチームによる活動を通じて実施していく予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で、事業計画の変更を余儀なくされた。地域や事業所間の直接交流はできなかったが、テレビ会議、リモート会議を活用し、感染状況下でもできることを実施し次年度へ繋がる活動をした。</p> <p>1) 利用者負担軽減措置事業を継続して実施している。また、身寄りのない方、ユニット型特養は利用できない生活保護受給者の方など、他の施設が敬遠しがちな利用希望者について、その方の心身</p>

<p>2) 地域において、少子高齢化・人口減少などを踏まえた福祉ニーズに対応するサービスを構築します。</p> <p>3) その他、地域社会へ貢献できる事業を積極的に構築します。</p>	<p>の状態に応じて受入れをしている。</p> <p>2) 新たな福祉ニーズの調査、サービスの構築は未実施。次年度の継続課題。</p> <p>3) こまえエリアでは、地域生活支援拠点の事業を検討している。ぽかぽか広場の計画が正式に中止となったことから、地域の期待に応えるための計画として、法人新規事業としての位置づけをし、次年度以降具体的な計画としたい。</p>
<p>通期評価</p>	<p>今後に向けて</p>
<p>各事業所の取り組みにおいて、地域貢献事業を実施しているが、法人が、組織的に新たな福祉ニーズへの対応、地域貢献事業の展開はできなかった。</p>	<p>法人5か年計画、「足立邦栄会ビジョン2023」と連動して実施していく。</p>

5) 足立邦栄会ビジョン2023を実現します

<p>事業計画で掲げた内容</p>	<p>実施状況</p>
<p>法人5か年計画足立邦栄会ビジョン2023がスタートし2年目を迎え、法人設立20周年記念事業「ハートフェス2020」及びアクションプランに基づき、「お互いの違いと存在価値を認めあえる社会、幸せを実感できる共生社会」を目指します。そして、法人にかかわる全てのひとたちと「その人にとっての”しあわせ”」をともに生み出し、届けます。</p> <p>具体的には、支援が必要なひとたち、地域のひとたち、働くひとたちに対して重点アクションプランを実行していきます。実行にあたっては、経営会議、組織チームが中心となり、具体的方法、予算付けなどをしていきます。</p>	<p>ビジョン2023の6つのチームがそれぞれの目標に向かいスタートした。新型コロナウイルス感染症の影響により事業計画変更を余儀なくされ、計画の進行は遅延している。毎月1回の各チームでの会議と実行委員会において、各チームの進捗状況を見ながら、法人20周年記念事業「ハートフェス2020 (Fes.2020)」の目標に向けアクションプランを実行した。</p> <p>※詳細はビジョン2023各チームの上半期事業報告を参照。</p>
<p>通期評価</p>	<p>今後に向けて</p>
<p>新型コロナウイルスの影響によりスタートから事業計画変更を余儀なくされ、重苦しい雰囲気でのスタートだったが、「今、できること」を事業計画と照らし合わせ、各チームが少しずつ始動し始めた。昨年導入したテレビ会議システム、ズーム、ホームページ、壁新聞などをフルに活用し、チーム内での距離、事業所間の距離は確実に縮まった。Fes.2020 記念式典を正式</p>	<p>法人5か年計画、「足立邦栄会ビジョン2023」と連動し、Fes.2020 記念式典に向け、開催に向けた取り組み、集大成に向けた取り組みを継続し、令和3年7月4日Fes.2020 記念式典を成功させる。</p> <p>※詳細はビジョン2023各チームの上半期事業報告を参照。</p>

に延期を決定したが、開催に向けた取り組み、集大成に向けた取り組みを継続。	
--------------------------------------	--

## 2. 役員等に関する事項

### (1) 評議員の氏名等（令和3年3月31日現在）

氏名	備考	評議員会出席
西島 久雄	医療法人社団大和会 大内病院院長	1
嶋貫 真人	大妻女子大学人間関係学部 教授	3
要 厚子	NPO 法人メイアイヘルプユー 理事	3
原田 まち子	府中市民生・児童委員	3
横山 年子	元府中市民生・児童委員	3
近藤 悦子	足立区民生・児童委員、保護司	3
伊達 哲也	東京福祉専門学校 講師	3

※当年度中の評議員の異動はありません。

任期：平成29年4月1日から就任後4年以内に終了する会計年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

### (2) 理事及び監事の氏名等（令和3年3月31日現在）

役職	氏名	備考	理事会出席
理事長	新井 五輪子	社会福祉法人足立邦栄会	4
理事	新井 規由	皿沼東町会顧問	4
理事	横田 修	皿沼東町会副会長	4
理事	足立 良泰	社会福祉法人互恵会 はごろも施設長	3
理事	畠山 千春	社会福祉法人村山苑 ハトホーム施設長	3
常務理事	徳武 孝	社会福祉法人足立邦栄会 みずき施設長	4
監事	田村 幸太郎	牛島総合法律事務所 弁護士	4
監事	中島 伸一	中島会計事務所所長 公認会計士	4

※当年度中の理事・監事の異動はありません。

任期：令和元年年6月15日から就任後2年以内に終了する会計年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

### (3) 役員等の報酬等の総額

区分	員数（名）	報酬等の総額（円）
理事	6	96,000円
監事	2	82,400円
評議員	7	104,000円

※1 上記理事には、職員を兼務する理事2名の職員報酬等は含まれていません。  
また、役員報酬は支給していません。

※2 上記報酬等の総額には、実費支給の交通費は含まれていません。

### 3. 活動報告

#### (1) 実施状況 / 理事会

日付	活動(会議)名	理	監	内容
5/30	令和2年度定時理事会 (第1回)	6	2	1) 報告事項 ①理事長等業務執行事項 ②監事による令和元年度(2019年度)監査結果の報告 2) 決議事項 第1号議案 令和元年度(2019年度)事業報告、計算書類及び財産目録の件 第2号議案 令和元年度(2019年度)決算に関わる前期末支払資金残高取崩し、積立金及び予算の流用の件 第3号議案 理事による利益相反取引の件 第4号議案 人事考課規程の一部改正の件 第5号議案 定時評議員会招集の件
10/30	令和2年度定時理事会 (第2回)	5	2	1) 報告事項 ①令和2年度上半期 理事長及び業務執行理事の業務執行事項 2) 決議事項 第1号議案 令和2年度資金収支予算書第1回補正(案)の件 第2号議案 狛江市中和泉土地定期借地合意書及び地域生活支援拠点事業の件 第3号議案 障害者支援施設みずき生活介護Ⅱ送迎業務委託契約の件 第4号議案 特別養護老人ホームさくら等土地使用貸借契約書面積変更の覚書の件 第5号議案 障害者支援施設みずき地域貢献事業(カフェ at)の件 第6号議案 特別養護老人ホームさくら等建物管理業務入札の件 第7号議案 定款の一部変更の件 第8号議案 定時評議員会招集の件
3/6	令和2年度臨時理事会	6	2	1) 決議事項

	(第3回) 決議省略			<p>第1号議案 評議員1名退任に伴う選任の件</p> <p>第2号議案 任期満了に伴う評議員選任の件</p>
3/20	令和2年度定時理事会 (第4回)	6	2	<p>1) 報告事項</p> <p>①理事長等業務執行事項</p> <p>②法人20周年記念事業</p> <p>2) 決議事項</p> <p>第1号議案 令和2年度 第二次(最終)補正予算の件</p> <p>第2号議案 令和3年度事業計画(案)、当初予算(案)の件</p> <p>第3号議案 重要な職員選任の件</p> <p>第4号議案 認知症対応型通所介護事業休止継続の件</p> <p>第5号議案 就業規則等改正の件 (就業規則、給与・退職金規程、有期契約職員就業規則、組織規程)</p> <p>第6号議案 理事による利益相反取引の件</p> <p>第7号議案 令和3年度 足立区地域包括支援センター委託契約締結の件</p> <p>第8号議案 令和3年度 調布市、三鷹市及び府中市心身障害者(児)委託型ショートステイ事業受託の件</p> <p>第9号議案 令和3年度 狛江市障がい者虐待防止一時保護事業等受託の件</p> <p>第10号議案 令和3年度 狛江市こまほっとシルバー相談室多摩川住宅事業受託の件</p> <p>第11号議案 狛江市医療的ケア児支援コーディネート事業受託の件</p> <p>第12号議案 令和3年度 送迎業務委託契約の件(特別養護老人ホームさくら等)</p> <p>第13号議案 令和3年度 施設建物管理業務委託契約の件</p> <p>第14号議案 臨時評議員会招集の件</p>

※経営会議等の活動報告は、ビジョン2023組織チームの報告を参照。

(2) 実施状況 / 評議員会

6/20	令和2年度定時評議員会 (第1回)	7	1) 決議事項 第1号議案 令和元年度(2019年度)事業報告、 計算書類及び財産目録の件 第2号議案 令和元年度(2019年度)決算に関わる 前期末支払資金残高取崩し、積立金及び予算の流用 の件
11/14	令和2年度臨時評議員会 (第2回)	6	1) 報告事項 ①令和2年度上半期 事業報告及び拠点区分別予算 執行状況 2) 決議事項 第1号議案 令和2年度資金収支予算書第1回補正 (案)の件 第2号議案 定款の一部変更の件
3/29	令和2年度臨時評議員会 (第3回)	5	1) 報告事項 ①令和2年度 拠点区分別予算執行状況 他 ②法人20周年記念事業 2) 決議事項 第1号議案 令和2年度 第二次(最終)補正予算 の件 第2号議案 令和3年度事業計画(案)、当初予算 (案)の件

### (3) 特記事項

ビジョン2023の6チーム(笑顔、ランドマーク、組織、食、育成、情報戦略室)以外の会議体として、ビジョン2023実行委員会、人事考課推進チーム、新卒採用プロジェクト、キャリアアップ採用チーム、事務長会議、財務チーム、ドキドキ♡2020(Fes.2020実行委員会)が活動し、チームから部として法人組織体制を整えるために活動している。